

夢のあるまちづくりを市民の皆さまと

議会だより

声のかけ橋

第31号

平成24年5月1日発行
豊後大野市議会

3月定例会

- 平成24年度一般会計予算 2～3
- 委員長報告、議員発議 4～5
- 条例、請願・陳情、議員発議 ... 6～7
- 代表質問 8～13
- 一般質問 14～26

■BCAT ～市議会の話題や活動を紹介～ ... 27

■キラリひと言 28

予算については、予算特別委員会を設置し、平成24年度一般会計予算案など10件を審査しました。この他の議案など28件については、常任委員会などに付託し、延べ6日間にわたり、慎重に審査しました。

最終日には、豊後大野市議会議員定数条例の一部改正や議会基本条例策定委員会設置に関する決議、さらに、本市議会初の附帯決議となる「豊後大野市まちづくり基本条例の制定について」に対する附帯決議などが可決され、その他の議案については、いずれも原案のとおり可決しました。

なお、今定例会には、延べ81人の方々が傍聴に訪れました。

平成 24年第1回定例会は、3月1日から23日までの23日間の会期で開催されました。

初日には、市長が平成24年度の施政方針演説を行い、続いて平成24年度予算や豊後大野市まちづくり基本条例の制定、三重診療所の廃止に伴う豊後大野市病院事業の設置等に関する条例の一部改正についてなど63議案が提出され、また、行財政改革特別委員長から、議会基本条例制定に向けての調査および議員定数についての委員長報告がありました。（4ページ参照）

代 表質問および一般質問が3月5日から4日間にわたり行われたほか、

平成24年度 一般会計予算の主な事業

保育所緊急整備事業
2億3129万5千円



保育環境の整備改善を図るものです。

庁舎整備事業
23億3963万3千円



市民のための庁舎を建設するものです。

ジオプロジェクト推進事業
2819万6千円



日本ジオパーク※2の認定を目指すものです。

葬斎場建設事業
5610万円



三重葬斎場ならびに大野葬斎場の新增築を行うための設計委託料などです。※1

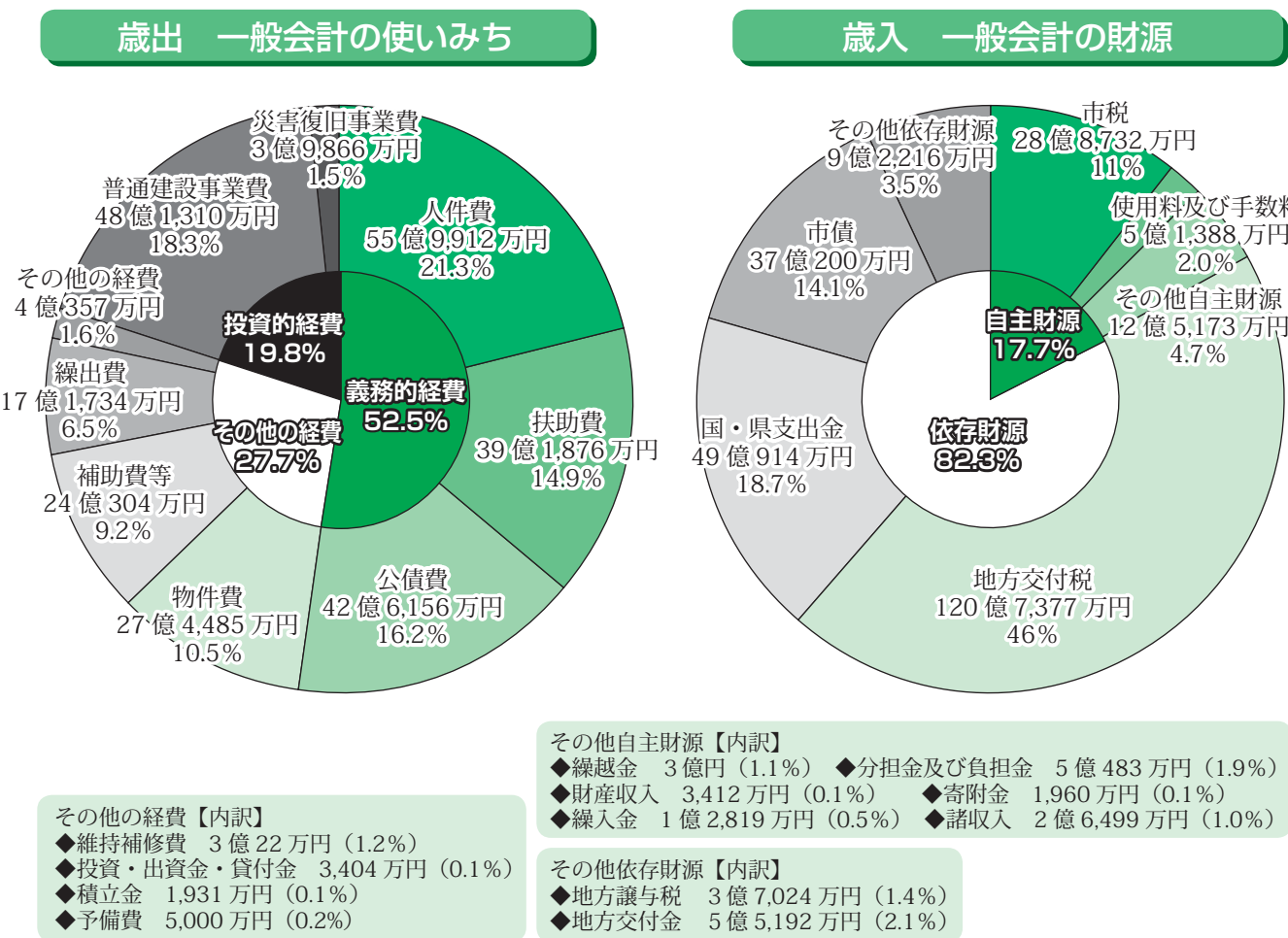
※2 ジオパーク＝地球活動の遺産を見る大地の公園。

※1 完成は平成26年度。

平成24年度 一般会計予算
262億6000万円

対前年度比 2.8%（7億6000万円）の減

《一般会計予算の内訳》



議員定数削減

24人から22人に!!

●改正されたこの条例につきましては、平成25年4月の市議会議員選挙から適用されます。

反対

- ・面積の広さや地域の声が届かないなどについては、現在は地域担当職員制度もできており、自治会長もいる。連絡を密にすれば、解決できる。
- ・行財政改革が平成32年度まで続く中、議員定数22人は市民感覚から乖離※1していると考えるを得ない。
- ・本市の財政状況や全国的にみられる議員削減の風潮などを考慮し、20人という考えを持った。
- ・その都度の改選で定数の削減を見直すのではなく、2期、3期を見据え議員定数を決めるべき。

賛成

- ・人口や面積、旧町村などに応じた住民の多種多様な要求を的確に反映させ、適切に活動できる数を確保するため。
- ・約2年半にわたり28回の議会改革の協議を重ねた上での行財政改革特別委員会が示した定数22人を尊重すべき。
- ・県下3番目の広大な面積を要する本市は、広域性や地区代表の性格をも加味しなければならない。
- ・議員1人当たりの責任も非常に高いため、常任委員会数に乗じた数（1委員会7人、3常任委員会21人）に議長を含めた22人が妥当と判断している。

議会基本条例策定委員会を設置

市議会と議員の果たすべき使命を明文化し、議会活性化の取り組みに実効性と継続性を持たせるため、「豊後大野市議会基本条例」を制定します。
これに伴い、議会基本条例策定委員会を設置しました。
委員は次の6人です。

委員長：宮成寿男 副委員長：長野健児
委員：高山豊吉、恵藤千代子、衛藤竜哉、和田哲治

平成24年9月定例会での制定を目指しています。

全会一致



※1 乖離＝そわき離れること。はなればなれになること。



委員長報告

行財政改革特別委員会
委員長 宮成寿男



行財政改革特別委員会は、平成21年7月15日に設置されて以来、約2年半の間に28回の委員会を開催し、議員報酬の削減、政務調査費の研究、市議会の第2期行財政改革集中改革プランの作成を行ってまいりました。
このたび重要な付託調査事件であります議会基本条例制定に向けての調査および議員定数についての検討を終え、委員会の最終報告を行いました。

議員定数について ―― 削減数2人の定員22人を提案

議員定数の案は二つ出されました。一つは1常任委員会当たり委員数を7人とし、3常任委員会21人に議長を合わせて22人とする案です。もう一つは、財政規模が普通市となった平成32年度の適正な議員定数は20人と考え、行財政改革に向けて議会も血を流すような努力をすべきとの市民の方の声があることから、平成32年度を待たずに20人とする案です。したがって、2人削減と4人削減のどちらの案を採用するか、協議を進めました。

市の進める行財政改革、予算削減や公共施設の廃止などにより、市民の皆さまからは議員定数、議員報酬につきましても削減の声があることは確かです。しかし、議員定数は、市民の皆さまの多種多様な意見を十分反映でき、民主的な議論が可能となる数を確保すべきであることも注意する必要があります。大幅な削減により、議会の執行部に対する抑制・均衡の機能が低下するようなことがあってはなりません。

来期はいよいよ交付税の段階的な減額が始まります。すなわち第2期集中改革プランから第3期集中改革プランにかけての行財政改革のチェックは極めて重要であり、執行部への監視機能を最大限に発揮しなければならないことを考慮すると、一度に大幅な議員定数の削減を行うのではなく、財政規模の縮小に合わせて段階的に行うほうが理にかなっていると判断しました。

議会基本条例制定に向けての調査結果 ―― 議会基本条例を制定すべき

地域主権改革の時代を迎えた今、市議会は公正性や透明性を確保し、積極的に情報公開に努めつつ、市民参加を推進し、開かれた議会を目指す時代が来ています。そして議員もまた、市民の負託にこたえるため、常に自らの資質の向上にたゆまぬ努力を重ね、執行部との議論を充実するとともに、議員間の自由討議に取り組み、ひいては政策立案能力の向上に努めていくようさらなる改革が求められています。

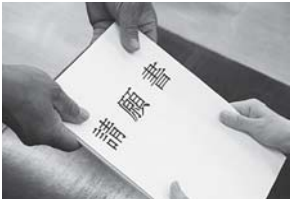
本市議会も議会の活性化に向けて、一般質問のケーブルテレビ生中継や事務事業評価の検証などの新たな取り組みを開始しましたが、今後さらなる議会改革を展開するためには、市議会と議員の果たすべき使命を明文化し、議会活性化の取り組みに実効性と継続性を持たせることがまずもって大事であります。これにより議会改革は誠実かつ着実に推進され、成熟した議会へと進化し、二代表制の下、住民福祉の向上とより豊かな豊後大野市の発展につながるものと確信します。

【条例に制定すべき必要な項目として選定した9項目】

- | | |
|----------------------------|---------------------------|
| ①議会の情報公開の推進 | ⑥議員間の自由討議の実施 |
| ②議論の充実(執行部から議員への発言内容の確認行為) | ⑦議会の権能強化(地方自治法第96条第2項の活用) |
| ③議会報告会の開催(市内各団体との意見交換会含む) | ⑧政策立案能力の向上 |
| ④委員会の所管事務調査の活用 | ⑨議会活性化委員会の設置 |
| ⑤決算の審議および審査の充実 | |

あなたの意見や要望

請願・陳情



趣旨採択

請願の願意については十分に理解できるが、財政事情などから当分の間は願意を実現することが難しい場合などに、「趣旨には賛成である」という意味の議決のこと。

みなす不採択

既に議決済みの議案と同一目的の陳情は、議決不要としており、既になされている議案の結果により不採択とみなして処理する取り扱い。

三重原地区悪臭問題に関する請願

趣旨採択

三重原区の住民は、平成16年末から豚臭および堆肥臭に悩まされ続けており、これ以上住民に精神的・肉体的苦痛を与えることなく、悪臭解消の解決に向け、最大限の努力をするよう、次のとおり改善を要求するものです。

①何年経過しても臭気対策ができない現状を踏まえ、早期に事業者の移転などを含めた解決策。

②市は、養豚業者へ補助金などを交付している現状から、移転について積極的に関与し、早期移転にこぎつける努力を行うこと。

③住民が、他地区住民と同様に笑顔で安心して暮らせる快適な生活環境の確保のため必要な措置を講じること。

安全・安心な国民生活実現のため、防災・生活関連予算の拡充と国土交通省の出先機関の存続を求める陳情

不採択

国民の生命と財産を守るとは、国の責務として継続するよう、次のとおり採択を求め、かつ意見書の提出を求めるものです。

①「地方分権（地方主権）」については、拙速に結論を出すことを避け、国民生活に対するメリット、デメリットなどの情報を事前に開示し、十分な時間を確保した議論を経た後に結論を出すこと。

②防災、生活・環境保全、維持関連公共事業予算の確保・拡充を図ること。

③現在、直轄で整備・管理している道路・河川行政は国の責任を明確にし、安易な地方整備局、事務所、出張所の廃止や地方移譲は行わないこと。

議員定数削減に関する陳情

みなす不採択

白杵市議会が定数を18に削減したことを受け、本市議会も人口の激減や厳しい財政状況に鑑み、英断がなされることを期待していた。

しかし、本市議会が出した結論は市民感覚からは程遠いものであり、議会の良識に期待し、定数を人口で上回る白杵市と同数の18に削減するよう次のとおり陳情するものです。

①議員定数を、現在の24から18に削減すること。
②平成25年の選挙から実施すること。

議員の権限

議員発議

「介護保険制度の抜本的改革を求める意見書

全会一致



介護保険に関わる財政の安定した運営、ならびに地域に暮らす人々が将来に不安を持つことのないよう、持続可能な介護保険制度にしていくために、次のとおり国の関係機関に対し意見書の提出を行うものです。

- 1 介護保険の諸問題を解決するため、また、被保険者の多様化していく需要や要望に応えるために、広域化による保険者設立を積極的に推進すること。
- 2 介護保険制度を安定的で持続可能なものとするため、第1号被保険者負担率の軽減、ならびに市町村負担率の軽減を行うこと。

市民が主体の地方自治の実現と協働のまちづくりの推進を図るため

豊後大野市まちづくり基本条例の制定

基本理念を明らかにする

地

方自治の本旨である住民自治と団体自治の考え方にに基づき、本市における自治の基本理念を明らかにするとともに、市民、市議会および行政の役割、責務などの基本的事項を定めることにより、市民が主体の地方自治の実現と協働のまちづくりの推進を図るために、条例を制定するものです。

また、費用負担の公平性と確保などの要旨を盛り込むべきとする附帯決議が、併せて可決されました。（下記参照）

附帯決議

議案の議決にあたって、その議案に、附随的に付けられる意見や要望の決議のこと。

議案に対し、賛成、反対だけでは議会の意見が十分表明し尽くせない場合などに、議会が意思表明するために行うもの。

市議会初

「豊後大野市まちづくり基本条例の制定について」に対する附帯決議

豊後大野市まちづくり基本条例の前文では、「時代は、本格的な地方分権社会へと移り、自己決定・自己責任に基づく自立した自治体運営が求められる中で、私たちの財産を次代に継承していくためには、私たちが望む、目指す、理想とするまちに向かって、自ら考え、責任を持って行動していくことが必要です。」と明記されている。

豊後大野市においては、非常に厳しい財政状況が続く中で、税などの収納率は、毎年低下し続けており、平成32年度の交付税一本算定に向け、行政・市民が一体となって行財政改革を進めている本市にあって、滞納額の増加は非常に危機的なものがある。

費用負担の公平性と確保は、市政運営の根幹をなすものであり、市民が等しく負担をすることで、行政サービスの安定と均衡が保たれるものであり、目指すべき理想とするまちへとつながるものである。

未来に健全な豊後大野市を引き継ぐことは、現在の我々に与えられた責務である。

よって、豊後大野市の最高規範となる「豊後大野市まちづくり基本条例」の条文に以上の要旨が尊重され、加えられることを強く要望するものである。

以上、決議する。

新年度予算について

～ 事業の選択と集中を念願に予算編成 ～

質

平成24年度一般会計予算は、市税収入の減などにより自主財源比率が低下し、歳出面では扶助費など社会保障費の増加により義務的経費が上昇するなど一段と厳しさを増しており、また、3年後には交付税も「階段落ち」となり、こうした財政状況下での新年度予算編成の基本方針、基本理念はどのようなものか。

答 市長

新年度予算の編成に当たっては、行政改革の第2期集中改革プランの実行を踏まえながら、安全、安心なまちづくりを基調に、農業や地域コミュニティへの対応と社会資本整備事業の展開を図っていく方針で予算編成を行いました。

市長のマニフェストについて

～ おおむね達成 ～

質

平成21年4月に激戦を勝ち抜いて市長に当選し、就任後早くも4年目を迎えた。

その間、国際情勢の社会変動、国・県の政

答 市長

治経済の動向、併せて本市を取り巻く環境の変化もあつたが、当時、掲げたマニフェストの達成度と検証について問う。

市政運営の柱とする言葉を「豊後大野市は一つ」とし、6点のマニフェストを掲げました。

1点目「新庁舎の建設」、2点目「中学



清風クラブ おの やす ひで 小 野 泰 秀

は、おおむね達成できたと考えています。



完成した豊後大野市消防本部・消防署

滞納対策の取り組みについて

～ 関係部署を上げて取り組む ～

質

平成19年4月に収納課が設置され5年が経過したが、この3月末をもって収納課を廃止し、その業務を現課に戻すとのことだが、その理由とこれまでの経過をどのように総括しているのか。

答 市長

滞納額の増大や滞納者の重複、徴収・滞納対策を一元的に管理する部署として、収納窓口の一本化や納税交渉の集約化・効率化など、収納体制の強化を図ることを目的に平成19年度から「収納課」を新設しましたが、収納実績については繰越額が累増する結果となっており、累積に歯止めがかかっていない状況です。

組織再編に合わせ市債権の賦課業務をはじめとした収納までの一括管理に係る「債権管理規程」の整備などを図り、関係部署を上げて取り組んでまいりたいと考えています。



税務課 収納管理室

教育行政について

～ 基本計画を尊重 ～

質

平成23年4月に「豊後大野市総合教育計画」を策定したが、国も平成20年7月に「教育振興基本計画」を策定し、各自自治体はそれを参酌しなければならぬと定められており、この本市の総合教育計画との関連や整合性は図られているのか。

答 教育長

平成20年3月には「小学校の配置について」を、平成21年6月には「中学校の配置について」の答申をいただき、それらを尊重しながら教育委員会において基本方針を策定しています。

質

子どもたちの減少傾向は今後も続く見込みであるが、将来を展望した教育方針や計画など教育委員会では既に審議され、方針が出ているのか。

答 教育長

本市におきましても、この基本計画を尊重しながら市民の声や教育に関する各分野の有識者、さらに各学校・各種委員会などからのさまざまなご意見を取り入れ、「豊後大野市総合教育計画」を策定したところでございます。

火葬場は2カ所いらない

本市の地形や地域の葬送習慣などを検討し、現行の2施設を整備し

質

三重葬斎場、大野葬斎場の増設について、「市葬斎場建設委員会」では、財政シミュレーション、他市の状況など、あらゆる情報を提示して、検討したのか。

答 市長

現行2カ所を新増築した場合と1カ所で新築した場合の想定規模、事業費などの比較、想定計画図面などを検討・協議しましたが、現在の本市の財政状況や施設建設経費および施設運営経費などを勘案した場合、市内に1極化が望ましいが、平成26年度の合併特例債期限までに建設しなければならぬため、三

重葬斎場を3炉で新築更新、大野葬斎場を2炉で増築更新する結論となりました。



質

次世代へのツケにならないのか。

また、公共施設の見直しが迫られる中で、重複施設である二つの火葬場について、市民へどのように説明するのか。

答 市長

地域社会において必要不可欠な施設であります。周囲の地域住民から同意を得ることが難しい施設でもあり、地域の葬送習慣などにも配慮することが必要です。

また、有利な合併特例債を利用するためには、時間的な制限もあることから、現行の2カ所を整備し、華美でなく、機能性を重視した葬斎場となるよう取り組んでまいります。

質

白杵市からの受託と竹田市への委託の解消について、「豊後大野市は一つ」となる絶好のチャンスではないか。

答 市長

両市とは、平成17年の合併時に受託および委託負担金などについての協定書を交わし、今日に至っています。

白杵市については、津久見市と共同で運営する「白津葬斎場」が津久見市側にあり、かなり遠方であるため、現行体制を継続する状況が濃厚であると考えられます。

また、竹田市については、朝地町・緒方町・大野町の将来の推定死亡者を見込んで大野葬斎場の増築更新を計画しておりますが、現状の地域的な利便性を考慮して、現時点では、委託を継続してまいりたいと考えています。

小中学校に平日の国旗掲揚を

～ 入学式や卒業式の取り組みを徹底 ～

質

津久見市教育委員会の国旗掲揚の指示について、教育長の見解は。

答 教育長

文部科学省は、「入学式や卒業式での国旗掲揚は学習指導要領に謳われているが、それ以外で掲揚するかどうか。

質

火葬場は全国的にみても、原則1市1カ所であり、複数の自治体による一部事務組合での運営も多い。なぜ、二つ必要なのか。

答 市長

平成18年に大野町自治会などより、大野町葬斎場の存続の陳情が出され、市議会において採択されていること、合併特例債の期限が平成26年度までとなっており、新たな場所を検討するには時間的に厳しいこと、仮に

本市の1施設で自然災害や不意の事故があった場合には、別の1施設で緊急の対応ができることなど、本市の地形や地域の葬送習慣などを総合的に検討した結果、現行の2施設を整備することとしました。



緑政会 首 藤 正 光



かは、それぞれの教育委員会や学校長の判断」としています。本市教育委員会は、入学式や卒業式において、学習指導要領の趣旨に沿って、厳粛かつ清新な雰囲気の中で、国旗・国歌の意義を理解させ、尊重する態度を育てるとともに、市内全ての小中学校で国旗が掲揚され、国歌が斉唱されるよう指導しています。

常時掲揚ではなく、入学式や卒業式の取り組みを徹底する中で、国旗や国歌を尊重するという趣旨を子どもに伝えていきたいと考えています。

※その他の質問
・三重診療所の廃止について
・三重総合高校について

残る任期1年の決意を

「豊後大野市ブランド」の確立を目指す

質

橋本市政3年間の総括と、任期最終年に対する決意を伺う。

答 市長

中学校3年生までの医療費助成制度および三重総合高等学校へ通う高校生の奨学金貸付制度を創設し、また、学校耐震化や地域担当職員制度の導入など、政治信条である「1メートルからの民主主義」を基本に多くの方々と真摯に対話を重ね、魅力ある街づくりに向けて全力で取り組んでまいりました。



耐震改築が完了した三重中学校

余すところ1年となります。本年度は、本市がさまざまな分野において躍動する年にしたいと考え、豊かな自然と地域資源を最大限に活用しながら「豊後大野市ブランド」の確立に向け、取り組んでまいります。

農業振興策は

～ 第2次農業振興計画の実行に努める ～

質

営農支援センターの設置計画は。

答 市長

大分県農協の組織体制により、農業振興センターでのワンストップ窓口を生かした利便性はなくなりました。

第2次農業振興計画の実行に努めるべく、



無所属の会 安藤 豊作

平成22年4月に関係機関で構成する「豊後大野市営農普及支援ネットワーク協議会」を発足し、市が核となるネットワーク機能を持ったセンターとして位置付けています。本市の農業振興を目指した各種営農普及事業を総合的に、そして円滑かつ効果的に実施することが可能になると考えています。

質

本市農業の主要な畜産部門への振興を図るべきでは。

さらに、その中でも肥育事業への取り組みが重要と考えるが。

答 市長

ブランド化を視野に入れた取り組みとして、肥育事業の確立が重要な鍵となっており、畜産振興の課題となっています。

今後の畜産振興だけでなく、肥育施設から生産される有機物は農業振興に強い関わりがあり、重要な課題でもあることから、JAおよび企業などにも打診してまいります。

質

専門指導員の配置ができないか。

答 産業経済部長

畜産は、専門的技術要素が多く、近年では飼育技術・改良・疾病といったあらゆる課題解決手段として強い指導力が求められています。

今後につきましては、JAの今後の機構改革方針や市の機構改革による職員配置なども含め、より良い指導体制を進めてまいります。



朝地肥育牛試験研究センター

医師やスタッフの確保の見通しは

～ 関係機関を訪問し、派遣を求める ～

答

病院事業管理者

医師の状況は、内科6人、外科4人、小児科2人、整形外科3人、泌尿器科や眼科、放射線科、麻酔科、産婦人科がそれぞれ1人で、合計20人となっています。

内科医・脳外科医の常勤医師の確保ができていないため、大分大学医学部や九州大学医学部、熊本大学医学部などから来ていただいております。外来診療と入院患者の相談に対応していただいています。

看護師については、平成24年度13人を採用し、その他の技師スタッフなどは、既に定数が確保されています。

質

市民の期待に応え得る病院体制の確立が望まれているが、医師や医療スタッフの確保の見通しは。

※その他の質問
・市民生活向上施策について
・子育て支援と教育の振興について
・行財政改革の推進と新自治システムの構築について



う すずき かつ あき
宇 薄 克 哲

市民病院の経営安定化は

～ 中長期展望の中で決めていく予定 ～

質

患者満足度の向上と経営の安定化を図るためにも、看護基準の引き上げ、そのための看護師確保は重要であると思うが、現状と今後の取り組みは。

答

病院事業管理者

ハローワークや市報、ケーブルテレビなどを通じて公募し、採用しており、採用年齢の引き上げを行います。

質

本来、病院経営の重要な位置付けにある事務職員の専門化、プロパー化を図る必要があるのではないか。

答

病院事業管理者

病院経営に熟達した職員の配置は望ましい

と考えます。

今後、電子カルテ導入などの病院電子化に向けて、コンピューター技術者などの専門職から配置していくことなどを検討してまいります。



自治会加入促進は

パンフレットを作成し、
推進する

質

現在の自治会への加入状況と加入促進の取り組みは。

答

市長

加入状況は、約98%程度と考えられます。

また、加入促進の取り組みは、不動産業者および経営者に、不動産紹介時などに自治会加入の案内をお願いしているところです。

質

転入、転居などの窓口でのPRは。

答

市長

自治会連合会と市の連名による「自治会へ

質

の加入のお願い」を掲載したパンフレットを転入届の際に配布し、加入促進しています。

今後の加入促進の取り組みは。

答

市長

転入、転居の際に配布するパンフレットを新たに作成し、推進してまいります。

※その他の質問
・イメージソングの
製作について

※プロパー＝専門職員の独自採用。

農業所得の向上を

～ 地元企業との連携が重要 ～



のりよし 市 長
きくち 義 昭

質

葉タバコ農家の廃作により、野菜などの作付けが新たに計画されているが、地元で収穫された安心・安全な農産物に付加価値をつけて販売することで、農業所得の向上は図れないか。

答 産業経済部長

廃作後の主な転作作物は、さといも、かんしょ、ピーマン、大根、シヨウガ、キャベツ、ニンジンなど約73ヘクタールの作付けが計画



ピーマンハウス(犬飼町)

されております。今後は、遊休農地の拡大防止と戦略品目を主力とした土地利用型作物の推進を図り、「人・農地プラン」を有効に活用し、将来の新たな地域産業の創出も視野に入れた6次産業化の取り組みを進めながら、農業の成長産業化を図る上において、地元企業との連携は重要であると考えています。

質

本市の雄大な景観をはじめ、石仏、石橋など、多くの観光資源を生かし、より多くの集客を得るために、例えば、YOKAROバスの導入は考えられないか。

答 市長

YOKAROバスの運行も十分に考えられますが、まずはJR豊肥線の活用を優先して対応してまいりたいと考えています。

昨年6月に発足した「九州横断特急沿線都市協議会」を通じ、長期滞在が可能な周遊券の発行など、JR九州に強く働きかけ、また、「九州オルレ奥豊後コース」をさらに整

より多くの集客を

～ JR豊肥線の活用で ～



備・充実させ、多くの訪れていただくように努めてまいります。

※ YOKARO バス = 竹田・博多間など、5ルートを年間費 4,000 円で何度でも乗れる直行バス。
※ オルレ = その発祥地である韓国済州島の方言。「家に帰る細い道」の意味。



え とう まさ ひろ
衛 藤 正 宏

地域に活力ある施策を

～ 支所は重要と認識 ～

質

本庁舎完成を本年12月に控え、本庁と支所の果たす役割の明確化、行財政改革による職員数の削減の中、業務、職員数の見直しはどうなるのか。

答 市長

地域の拠点である支所の存在は、重要であると認識しています。地域に暮らす市民に

必要な行政、社会教育、保健福祉、防災の各機能を柱に、将来の職員数も考慮し、支所と本庁の果たすべき役割を明確化するための協議および検討を進めてまいります。

また、行財政改革の柱として、公共サービスの民営化や民間委託の推進、公共施設の見直しも同時に進めておりますが、職員数の削減を進める中において、業務の本庁への一本化など、本庁機能の強化を図りつつ、市民サービス向上の対応策を模索していく考えであります。

なお、配置職員数は別として、支所業務の体制など、激変する再編時には説明会を実施し、市民の皆さまのご意見を賜りたいと考えています。



大野支所

質

減り続ける人口、なんと6年間で2096人の減。

本市は、緑豊かな大自然に恵まれ、郷土芸能や石仏文化が残された素晴らしいまちです。

定住促進の情報をどのように発信していくのか、今後の定住促進を問う。

答 市長

近年では田舎暮らしを希望する都市からのUターンやイターン者が増加傾向にあり、そういう方々に対して、市内定住を促すための詳細な情報提供などが必要であると考えています。

今後は、本市の定住につながる現在の助成制度などをホームページなどに掲載し、市内外に情報発信を行ってまいります。



おつるみず まがいせき ぶつ

落水磨崖石仏

不動明王立像 像高約3M

一〇メートルもあるうがと思われる岩壁の地上三メートル程の危から上部に不動明王立像が浮彫りとなっており、この岩下（不動明王の足下）より豊かな地下水湧出が見られる。

像には高さ五メートル程の間に名号「南無阿彌陀仏」

「明和二乙酉七月二十四日 施主宗典」1765

の刻銘がある。

南無阿彌陀仏

おおのまち

「地域農業、どう支える」 営農指導体制の整備・充実はいかに

～ 普及体制に重点を充てる ～



わ だ てつ はる
和田 哲 治

質

葉タバコの廃作面積は、地域農業の大きな経営構造の変化となるが、喫緊の課題として以下を問う。

①市長の方針である「安全・安心な農産物づくりの推進」・「地域ブランド化を目指し儲かる農業」。その実現策と期待度の現状は。

②本市の農業支援の核は「市農業支援センター」との位置付け。

農業者に対して早期な情報提供と効果的な取り組みが必要との考えは強化されているのか。

答

産業経済部長

①本市にある「県農林水産研究指導センター」との連携による普及指導体制の充実が土台となり実現できるものと考えています。

②「市農業振興センター」の所期の目的が達成できない現状があることから、今後の在り方を見直し、検討せざるを得ないと考えています。

質

①農地・水などの地域資源を最大限に有効活用すること。

それをいかに次世代に引き継ぐかが「市内土地改良区」の使命。現状での認識と組織強化への助成策を問う。

②組織強化を目指した「1市1土地改良区」への統合再編計画について、これまでの経過と今後の具体策を問う。

答

市長

①維持管理を適切に実施していただいていることについて深く感謝しております。

農業用施設の長寿命化、維持管理軽減のための事業を推進してまいります。

②全ての土地改良区が将来の維持管理に不安を抱えており、引き続き土地改良区と行政（県・市）が連携して取り組んでいかなければならない課題であります。

「機能の維持・保全」農業生産に
不可欠な農業用水利施設

～ 土地改良区への支援を継続 ～



朝地町土地改良区



わかみや いろ ささむ たせつこうきょう
若宮井路 笹無田石拱橋



みや なり あき よし
宮 成 昭 義

予算編成による考察は

～ 政策目標により編成 ～

質

平成24年度予算編成にあたり262億6千万円と提案されている中、国保や介護保険の保険料が高いとの声がある。

答 市長

施政方針を見据え、6点の政策目標のもと、その達成に向け、主体的な予算編成に取り組み、併せて、行財政改革の方針も踏まえ、新年度予算編成を行いました。

質

平成19年7月に病院機能評価のバージョン5に合格し、本年はバージョン6への合格を目指しているとのことだが、その取り組み状況は。

答 病院事業管理者

370項目の審査を受ける中、バージョン6の合格に向け、職員一体となり取り組んでいます。

病院機能評価の取り組みは

～ 合格に向け、取り組んでいる ～

質

三重総合グラウンドは昭和32年に設置され、半世紀以上経過している施設である。

市民の公園的で総合的な見地から図案化し、大々的に見直し、大改修をなすべきではないか。

答 教育長

本市の拠点的な施設として認識しているが、建物の構造や形状からして単独での改修は難しいと思われる。

今後は、市内スポーツ施設全般の改修および修繕計画を策定し、優先順位を決めながら計画的に実施してまいりたいと考えています。

三重総合グラウンドの施設改修は

～ 単独での改修は困難 ～



露出したさびた鉄筋

虐待から子どもを守れ

～ 迅速な対応に努める ～



え 衛 藤 竜 哉

答 保健福祉部長

本市の状況は、本年度71件確認されており、養育放棄が8割、残りのほとんどが心理的虐待となっています。児童虐待に対応するため、「市要保護児童対策地域協議会」や各町に「個別支援会議」を組織し、年に1～2回情報の共有化を図ることを目的に会議を開催しています。

質 最近、子どもが対象になる虐待事例が多発している。
市内でも事例があるのか、現状と取り組みについて伺う。

今後は、児童相談所などの代表による「実務者会議」を平成24年度から毎月開催することとしています。

地区主体の街づくりに支援を

～ 集落支援員の配置による効果に期待 ～

質

本年4月から国のモデル事業として、市内2カ所で地域支援員制度が取り組まれる。

集落の現状など、活性化を図るのに非常に意義ある制度と思われるが、市の関わり方や連携をどのように作るのが伺う。

答 市長

集落支援員は地域事情に精通した、熱意のある方を選任していただくことにしています。

市としては、組織の運営および集落支援員の安定的な活動が確保されるよう、支援や助言を行います。

取り壊しか、保存か

～ 慎重に検討 ～

質

国の有形文化財に登録されている旧緒方町役場庁舎が緒方駅前の高台にたたずんでいるが、合併前から取り壊しや存続などの協議が激しくされたが、手付かずのまま現在に至っている。

周辺住民の安全、防犯などを考慮したとき、早期の判断が必要と考えるが市の対応を伺う。

答 教育長

昭和初期の木造官公署建物として、重要な価値があるものと考えますが、多額の修繕費用の捻出が困難な状況のため、「文化財保護審議会」にもご意見を伺い、慎重に検討してまいりたいと考えます。



旧緒方町役場庁舎

※その他の質問
・消防の備品管理体制について

企業誘致を積極的に進めよ

本市の施策の柱として取り組む

質

本市の活力を維持させるためや、地域産業の基盤づくりのために、企業誘致を積極的に進めるべきではないか。

そこで、次の3点を伺う。

- ①現状の取り組みは。
- ②本市に与えるメリットとデメリットは。
- ③空き地や空き校舎の有効利用の考えは。

答 企画部長

①中九州横断道路の部分開通による交通アクセスの向上や光ケールの敷設などの立地環境もPRしながら、進出企業本社などへ訪問し、工場跡地情報の提供に努めています。

②メリットは、法人市民税および雇用や所得の向上が期待できることから、自主財源の確保ができることが挙げられます。

一方デメリットは、既存の中小企業の経営を圧迫することや、地域経済の安全性を脅か

すことなどが考えられます。③一般的な企業誘致の観点からは、条件的に不利な要素ではありますが、6次産業化を図る企業などへ、情報提供やアプローチの必要性があると考えています。



伊藤 義典



海藻加工食品会社の進出が決まった工場跡地（犬飼町）

観光協会の将来と展望は

～ 持続可能な観光施策を推進 ～

質

本市観光の要でもある観光協会の将来の展開と、ツーリズム協会への飛躍の内容について伺う。

答 産業経済部長

財政基盤の確立を図らなければならない中で、持続可能な観光施策を推進していくことです。

「観る観光」から、「交流・体験する観光」、いわゆるツーリズムへと転換を図り、日本ジオパークの認定に向け、ジオプロジェクト事業を本格的に実施し、ツーリズムを浸透させ、観光のビジネス化を推進してまいります。

※その他の質問
・周辺町の対策は

三重総合高校の支援を

～ 支援組織の結成を協議 ～



あか みね けん じ
赤 嶺 謙 二

質

市内にはたった一つしかない高校となり、市民にとっても大事な宝物である。もっと応援すべきとの観点から、次の3点を伺う。

① 市内各中学校の三重総合高校への受験生数と比率は。

② 現在の支援組織の状況は。

③ 市民の支援意識の向上について、市の考えは。

答 教育長

① 各中学校の受験生数は、三重87人、清川3人、緒方13人、朝地8人、大野11人、千歳5人、犬飼5人、合計132人で、全中学生の37・5%でございます。

② 本年1月から、「三重総合高校を育てる会

（仮称）」の立ち上げを、高校側と市で連携した協議を進めているところでございます。

③ 奨学金・入学準備金貸付制度の周知を図るとともに、中学校への情報提供や出前授業の受け入れなど、引き続き、連携を図ってまいります。



三重診療所の廃止は

～ 県にも責任の一端 ～

質

今回の廃止の責任は、市よりも県にあると思う。

補助金返済の話など、もつてのほかであり、これまでの経過を踏まえ、市は毅然とした態度で県と向き合うべきでは。

答 市長

医師確保ができなかったことが大きな要因であり、病院統合に関する基本協定書第9条には、県と市が共同で全力をあげて取り組むこととなっていますので、今回の廃止につきましては、県にもその責任の一端があると考えています。

※その他の質問
・ 職員懲戒審査委員会について
・ 大衆浴場、三重温泉の閉鎖について

災害を防ぐ森林管理を

～ 皆伐後、5年以内に植栽 ～

質

森林の皆伐が進んでいるが、その実態把握と皆伐後の対応は。

答 市長

樹木を伐採する際には、伐採および伐採後の植栽方法を明記した造林届出書の提出が義務付けられております。



おの じゅん いち
小 野 順 一

平成22年度の造林届出書の提出状況については、市内業者などから12件、面積8・71ヘクタール、市外業者から7件、面積15・71ヘクタール、県外業者から10件、面積24・98ヘクタール、合計で29件、49・4ヘクタールとなっております。

しかしながら、最近では無届けによる伐採も見受けられるようになり、無届け伐採については、許可者による指導勧告が行われ、そ

の勧告にも従わない場合は、刑事告発および100万円以下の罰金が課せられます。今回、従来の30万円以下の罰金から厳罰化され、無届け伐採や植栽の不履行に大きな抑止力となると考えます。



農業振興について

～ 平成24年6月議会に予算を提案 ～

質

人・農地プラン（地域農業マスタープラン）の取り組み状況について

答

産業経済部長

国の食と農林漁業の再生のための基本方針・行動計画が決定さ

れました。

その中で、人・農地プランは、人と農地の問題を解決するためのマスタープランの原案を、集落・地域における話し合いによって、今後の中心となる経営体は誰か、中心となる経営体へどうやって農地を集めるかといった地域農業の在り方などを決めていただきます。

特に、土地利用型農業では、「地域での徹底的な話し合いを通じた合意形成により、平地で20～30ヘクタール、中山間地で10～20ヘクタールの規模の経営体がおおむねを占める構造を目指す」ものであります。

この取り組みには、集落全員の協力と合意が必要であり、多大な人員と時間を費やして行わねばならないと考えています。

頑張れ、市民病院

～ 看護部を中心に^{せつぐう}接遇努力 ～



わた なべ かず ふみ
渡 辺 一 文

質

市民病院の入院患者の1年間の完治率を問う。

また、一部の看護師で態度や礼儀があまり良くないと耳にするが、なぜか。

答 病院事業管理者

完治率ではございませんが、入院患者が改善し退院した数を率で見ますと、全体で平成21年度は93・4%、平成22年度は92・9%となっています。

平成22年度の疾病ごとの退院率を見ますと、肺炎などの呼吸器疾患78・9%、新生物疾患84・2%、消化器疾患98・1%、循環器疾患86・1%、糖尿病などの内分泌疾患98・1%となっています。

病院での入院患者の疾病分類、疾病ごとの死亡者数などの情報は、診療録管理室を中心にデータを収集し分析しており、院内がん登録も平成22年度から行い、がん患者の状況の把握を始めているところです。

完治率につきましては、病院の質を考える重要なものであります

ので、治療効果を判断する基準を設けて、データを収集してまいります。

また、看護師の態度や礼儀についてでございますが、病を患い、不安な思いで受診にいられた患者に、少しでも不安を和らげてもらえるよう、親切で優しく対応する接遇は、医療サービスの中で、診療の質にも勝るとも劣らない要件でありますので、統合後から、看護部を中心に接遇については重点的に取り組んでまいりました。



豊後大野市民病院

※その他の質問
・上水道について
・平成23年産水稲について



えとうちよこ
恵藤千代子

廃止の県有財産について

有効活用を県と協議

質

旧緒方工業高校の跡地利用については、県は一団のまとまった土地であり、地元の地域振興のために、一体的に活用されることが望ましいとの見解を示しているが、市の今後の利活用策は。

答 市長

庁内検討委員会を立ち上げ、県と協議しながら最善策を探ってまいりたいと考えています。

質

旧県立三重病院の建物は、耐震性もあり、市の活性化のためにも有効な活用を期待しているが、今後の対応は。

答 市長

三重診療所の廃止につきましても、県と市の共同責任であると考えていますので、廃止の決定を行った後、施設の有効活用ができるよう、県と協議してまいりたいと考えます。



利活用されていない旧緒方工業高校

質

新庁舎の完成は本年12月末であり、駐車場など、市民が利用しやすい環境づくりが肝要であるが、新庁舎周辺の整備計画は。

新庁舎周辺の整備は

～ 多くの駐車スペースを確保 ～

答 企画部長

現庁舎を解体し、主に駐車場として整備する方向で進めており、新庁舎側にできるだけ多くの駐車スペースを確保し、市民の皆さまの利便性や安全性を確保するため、旧大分農政事務所につきましても、用地取得後に建物を解体する方針です。今後は、市道の付け替えなども考慮しながら、周辺整備を行ってまいりたいと考えています。



旧大分農政事務所

市民との約束を守れ

～ 市と県の共同責任です ～



ふか た せい ぞう
深 田 征 三

質

県立三重病院と公立おがた総合病院とを統合し、医療資源の集約を行い、市民の健康を守るため、診療内容・サービスの質を高め、地域で医療が完結するよう地域医療の再生と地域の生活基盤の確保のために、平成22年10月1日に三重診療所を開院したが、わずか1年半にして廃止の方向となった。

答 市長

市は廃止の理由に、患者の減少によるものとしているが、統合に至るまでの2年半の間、さまざまな準備委員会などを開催した中で、今日の経営予測はできなかったのか。

質

医師確保に奔走してまいりましたが、結果として、このような事態となりました。

廃止することにより、開設に伴う診療所の施設整備予算6000万円、さらに、1年半の開院に伴う収支予測約6090万円の損失、合計1億2090万円の赤字経営を、市民に対しては財政改革だ、厳しい財政の中にと訴えながら、公平・公正の立場でどう処理されるべきものなのか。また、誰が責任をとるのか。

答 市長

損失は、市民病院本体の経営の中で処理を行っております。

また、廃止については、市と県の共同責任であると考えています。

質

常勤医師27名の確保を目指すも、統合時23名、現在20名となり、21の診療科目を維持するには危機的な状況である。

今回の廃止を契機とした反省に基づき、今後の市民病院の健全経営と実現可能な医師確保対策について伺う。

答 市長

10対1の看護体制や療養病棟の改変、さらに、国の医療制度改革なども視野に入れ、中長期事業計画を立ててまいります。

医師確保について

は、市と県で行ってき
たことを、これまで以
上に地道に続けること
が重要であると考えて
います。



廃止となった旧三重診療所

初めての取り組み

1/30.31 意見交換会(市役所正庁ホール・商工会館)

市民参加による開かれた議会を目指すため、議会による初めての取り組みとして、自治会連合会や商工会、女性団体の方々との意見交換会を開催しました。

初めに、議会の内容についてスライドによる説明を行った後、意見交換が行われ、市の現状や地域の実情に対する質問や意見をはじめ、議員定数や報酬、そして議会活動に対する意見などが数多く出されました。

こうした貴重なご意見、ご要望は、今後、議会改革を進める中で反映させていくとともに、今回の意見交換会を検証し継続していくことが重要であると確認したところです。



自治会連合会



商工会



女性団体



講師の廣瀬和彦氏

より良い議会改革を

1/17 議員研修会(エイトピアおおの)

全国市議会議長会から廣瀬和彦法制参事を講師にお招きし、本市議会独自の研修会を開催しました。

『地方自治法の改正と地方議会の改革について』と題し講演が行われ、議会基本条例の意義や全国の取り組み事例などの詳しい説明がありました。

本市議会もより良い議会改革に向けて検討を重ねてまいります。

つながり合う社会へ

2/15 合同人権問題研修会(市役所正庁ホール)

市議会主催による合同人権問題研修会(監査委員・選挙管理委員)を開催しました。

講師の安藤恒美氏(市人権問題研修講師団)より『自分らしく生きる社会を求めて』と題し講演があり、「違いを差とみず、違いとして認め合う」ことや、「人権は自らが人間らしく生きる武器」など、事例を踏まえながら説明をしていただき、更なる人権意識^{こうよう}の高揚が図られました。



講師の安藤恒美氏

売り出せ、豊後大野

～ 全国ブランドに ～



こうじなふみひろ
神志那 文 寛

質

市内の素晴らしい宝物を、インターネットを通じて発信できないか。

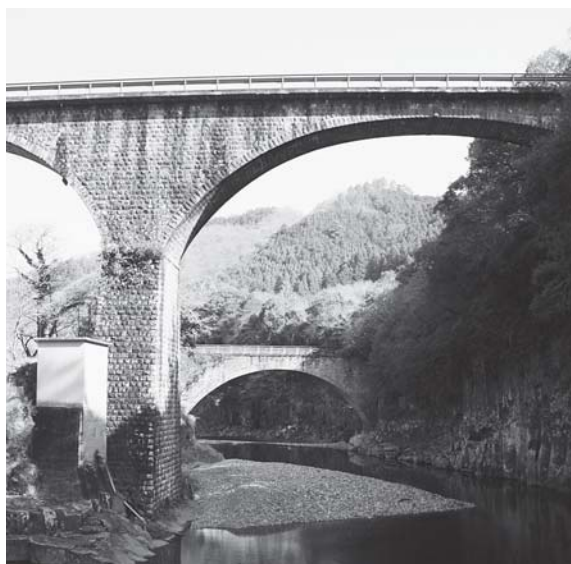
答 市長

独自のホームページ上に、自主制作番組を編集して、動画として載せる計画を進めています。

質

地元事業者への支援は。

また、豊後大野ブランドの確立に向けて、統一資材を作れないか。



おくだけがわ とどろばし であいばし
清流奥嶽川にかかる轟橋（手前）と出合橋（奥）：清川町

答 市長

商談会への出店に係る経費の補助や豊後大野市を売り込むための市独自ブースの設置による職員派遣、販売した商品を包む紙袋、包装紙などの提供、専門家による指導の仲介、各種情報の提供など、さまざまな角度から総合的に検討してまいります。

質

埋蔵文化財の利活用は。

答 生活環境部長

ジオパークの推進、ツーリズムの振興において埋蔵文化財は、本市の歴史の中で、磨崖仏などの石造文化が繁栄した中世以前の人々の生活様式を現在に伝えていることから、利活用できる可能性は十分あると考えています。

ごみの最終処分について

～ 県からは協力依頼などの通知はありません ～

答 生活環境部長

本市は焼却灰の埋立処分を他市の民間処分業者に委託していますが、処分場の残余量が少ない現状であること、市民の不安を解消できていないことなどから、受入処理は困難な状況であります。

質

委託先が平成26年度で満杯になるといいます。

答 生活環境部長

焼却灰については福岡県にある製錬会社と、残さについては熊本県にある廃棄物埋立処分業者との間で、現在、協議・調整中であります。

質

大分県知事が前向きな震災がれきの処分について、本市はどう対応するのか。

※その他の質問
・子どもの医療費、
窓口負担をゼロに

※残さ＝焼却灰にならない残りかす。

市や議会に対する

市民皆さまの思いを紹介



じまんがいっぱい犬飼町

ぼくの住んでいる犬飼町には、いっぱいじまんしたいものがあります。

一つ目は、「どんこつり大会」です。この大会は、犬飼町のまん中を流れる大野川でやっています。犬飼町以外の人にもたくさん来てくれるので、とってもにぎやかです。川の上には、こいのぼりもいっぱいかざられて、とってもきれいです。

二つ目は、歴史の古いものがたくさんあることです。その中でも、「犬飼石仏」は、大分県では3番目に大きい不動明王という石仏だそうです。犬飼小学校では6年生になると、犬飼町の歴史について勉強しています。ぼくは、実際に目で見てくわしく知りたいと思うので、すごく楽しみです。

このような犬飼町のいいところをたくさんの人に知ってもらいたいので、テレビや新聞などにのせて、もっともっと広めてほしいです。そして、ごみのない山や川にしたり、楽しい行事もいっぱい工夫したら、楽しいきれいな町になると思います。



犬飼小学校 6年

あか みね はると
赤峰 遥斗

あいさつあふれる町に



清川中学校 3年

しば た ま さ や
柴田 真沙也

僕の住んでいる清川町は、自然がたくさんあり、とってものどかな町です。神楽がとても身近にあり、学校でも太鼓隊という和太鼓の部があります。また、神楽会館があり、僕もよく神楽を見に行きます。とても力強くて、「かっこいいなあ。」と思います。

僕は、学校の行き帰りで、おばあさんやおじいさんとすれ違います。その度に、僕はあいさつをします。すると、お年寄りもあいさつを返してくれて、うれしい気持ちになります。

僕の学校では、きちんとした服装やあいさつ運動に力を入れています。なぜかという、学校では、あいさつの声が小さく、しない人も時々いるからです。そんな学校を変えようと思って、僕は生徒会長になりました。僕からあいさつを広め、清川中のみんなが通学路ですれ違った人に、あいさつをするようにしたいです。

そして、もっと地域との交流を深め、伝統と共にあいさつあふれる町になるようにしていきたいです。

広報編集特別委員会
委員長 小野 泰秀
副委員長 神志那 文寛
委員 佐藤 徳宣
佐藤 辰己
和田 哲治
沓掛 義範

議会を傍聴してみませんか？

6月定例会は、6月中旬に開会予定です。

詳しくは議会事務局 TEL 0974-22-1001 へ